

第5章 【モデル校の取組】



① 雪に関する学習モデル校

雪を題材とした教科等における学習活動や雪を活用した取組について、10校をモデル校として実践研究を行い、市立学校に研究成果等を提供することで、雪に関する学習の充実を図ります。

平成22年度 モデル校

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ・はまなす幼稚園 (雪の中で遊ぼう) | ・手稲山口小学校 (雪国札幌に生きる 2011) |
| ・手稲中央幼稚園 (手稲ウインターコレクション) | ・中島中学校 (地域への発信的な学習) |
| ・新光小学校 (新光雪あかり村) | ・北野台中学校 (福祉除雪ボランティア) |
| ・北園小学校 (スケート・カリング体験) | ・真栄中学校 (きよたまちの灯り) |
| ・駒岡小学校 (冬季宿泊学習) | ・平岸高等学校 (雪まつり 中雪像製作) |

モデル校取組イメージ (昨年度の実践から)

札幌市立駒岡小学校

《昨年度の実践》

1 スノーフェスティバル (全校児童による冬季宿泊学習)

縦割り班に分かれて、昼は雪像作りと歩くスキーを通して雪遊びを行う。夜は、完成した雪像にスノーキャンドルを灯し、雪国ならではの夜の美しさにひたりながら、仲間と楽しむ。

2 歩くスキーのクロスカントリー走、スノーシューでのトレッキング

歩くスキーでは、長時間・長距離を目標にした雪面走行を体験し、冬の体力づくりを行う。トレッキングでは、他の季節では立ち入れないような林間コースの雪面を楽しむとともに、冬の小動物の生態観察も行う。



《成果と課題》

成果：・冬の自然環境、雪への関心を高めることができた。

- ・自然とのつながりを体感すると同時に、仲間との絆を深めることができた。
- ・冬ならではの体力づくりを楽しんで行うことができた。

課題： 学年ごとの活動目標の明確化、自然体験学習の学びの履歴を次年度に生かす。

札幌市立北野台中学校

《昨年度の実践》

本校では、これまで札幌市社会福祉協議会が実施している「福祉除雪」事業にボランティアとして参加してきた。この事業は、一人暮らしの高齢者や身体に障がいのある方のお宅に出向き、地域の方々とともに玄関前の除雪を行うものである。

昨年度は、3年生を含め男女12名が登録し、12月～3月末までの期間に概ね10cm程度雪が積もった朝(登校前)と放課後に除雪を行った。



《成果と課題》

成果： 高齢者との触れ合いを通じて思いやりと感謝の心が芽生え、学校や家庭では味わうことのできない体験活動となっている。

課題： 実施期間が長いことや自分の都合に合わせて参加できるわけでないことから、応募者の減少が課題となっている。

② スキー学習モデル校

スキー学習の実施等に関する諸課題の解決に向け、中学校 10 校をモデル校として実践研究を行い、スキー学習の実施を検討している中学校に研究成果等を提供することで、スキー学習の拡充を図ります。

平成22年度 モデル校

- ・柏中学校 (H23 年度から実施を検討中)
- ・啓明中学校 (H22 年度から 1 年生で実施)
- ・屯田中央中学校 (継続実施中)
- ・幌東中学校 (H22 年度から 1 年生で実施)
- ・柏丘中学校 (H21 年度から 1 年生で実施)
- ・青葉中学校 (継続実施中)
- ・陵陽中学校 (継続実施中)
- ・あやめ野中学校 (H22 年度から 1 年生で実施)
- ・手稲東中学校 (学習・遠足を継続実施中)
- ・手稲西中学校 (継続実施中)

「平成22年度 スキー学習モデル校 実践研究の進捗状況 (概要)」

○柏中学校

H23 年度からの実施に向けて校内で調整を行っている。現在、指導者確保の課題のほか、時間割作成上の課題等を中心として実践的な研究を進めており、年度末には今年度の取組の様子をまとめていきたい。

○青葉中学校

保護者の負担軽減のため、学校独自のスキーリサイクルを計画している。また、毎年苦慮している指導者確保の課題については、地域のボランティアを活用するシステムを構築することができないか、現在検討中である。

○啓明中学校

校内の協体制も整い、今年度から再開するスキー学習のテーマを「楽しさを味わえるスキー学習」とした。効果的に学習を進めるために、自作のDVD等を活用して、授業を進めていく計画を現在検討している。

○陵陽中学校

本校は継続してスキー学習を実施しており、スキー学習以外にも、友人や家族とスキーに行く生徒も多い。今年度はスキー学習にかかわる生徒のアンケート調査を実施し、今後さらにスキー学習を充実・改善していきたい。

○屯田中央中学校

実践研究のテーマとして「指導者確保の課題」を取りあげた。本校においては、生徒数の減少に伴い、保健体育科教員数の減少が予想されるため、スキー学習を継続していくための指導者確保の方策について検討を行っている。

○あやめ野中学校

昨年度の入学説明会において、新 1 年生の保護者にアンケート調査を行い、その結果を参考として今年度のスキー学習の実施を決定した。今後は、実施初年度の成果と課題について、具体的にまとめていく予定である。

○幌東中学校

研究テーマとしては、経費負担・用具確保の問題のほかに、校内における時間割作成の具体的な手だてについて取り上げている。スキー学習中の教科時数のアンバランスを解消する方法について模索していきたい。

○手稲東中学校

スキー学習・遠足を継続実施してきたノウハウを基に、今後求められるであろう、小・中・高等学校におけるスキー学習の内容の体系化や、それを踏まえた中学校における指導の在り方について研究を進めていく予定である。

○柏丘中学校

本校は昨年度から 1 年生においてスキー学習を実施したが、スキー学習に対する保護者の理解や協力を得るための説明方法や、スキー学習実施後の生徒や保護者の受け止め方について、アンケート調査結果を基に考察したい。

○手稲西中学校

スキー学習支援事業を活用しながらスキー学習を実施している。インストラクターと教員による少人数指導により、小規模校である利点を活かした、基礎・基本の定着を重視した指導方法について、まとめていく計画である。

③ 図書館モデル公開授業モデル校

中央図書館において、図書館を活用した公開授業を小中学校のモデル校10校で実施し、調べ学習等を実施するなどして、児童生徒が図書館の蔵書に触れるきっかけをつくります。

平成22年度 モデル校

- ・苗穂小学校（調べ学習）
- ・東光小学校（読書活動）
- ・厚別通小学校（読書活動・調べ学習）
- ・常盤小学校（読書活動・調べ学習）
- ・真駒内緑小学校（読書活動）
- ・石山南小学校（読書活動・調べ学習）
- ・山の手小学校（調べ学習）
- ・上篠路中学校（調べ学習）
- ・定山溪中学校（調べ学習）
- ・簾舞中学校（調べ学習）

モデル校の取組例

常盤小学校（総合的な学習の時間：4学年）

《取組内容》

自分の成長（自分の生まれた時の出来事）や将来の夢にかかわる内容について、図書館の新聞や本を用いて調べる学習。

《成果と課題》

新聞の縮刷版で生まれた日の出来事を調べたり、憧れの仕事に関連する情報を幅広く集めるたりすることで、自分の成長や将来に関心を高めたり、疑問を明らかにしたりすることができた。

山の手小学校（国語：5学年）

《取組内容》

図書館の蔵書を活用して、本の表紙のイラストやタイトルに使用している字体などと、本の内容の関係を調べる学習。

《成果と課題》

児童は、本のジャンルや内容を分かりやすく伝えたり、本への興味を高めたりするような様々な工夫が本の装丁にあることに気づき、本を丸ごと味わったり、本の楽しみ方を広げたりすることができた。



上篠路中学校（総合的な学習の時間：2学年）

《取組内容》

キャリア教育の一環として、将来の生き方や職業の選択に役立つような、「名言や格言」を図書館の蔵書を活用して探す学習。

《成果と課題》

テーマとして①「スポーツ分野の人物」、②「歴史上の人物」、③「東西の偉人」、④「絵本や昔話」、⑤「哲学」、⑥「短歌・川柳・文学」を設定することで、生徒は自分の興味・関心に合わせ、名言や格言を探すことができた。

④ 小中高等学校での読書活動推進事業モデル校

小中高等学校における読書活動にかかわる実践研究を、モデル校10校において行い、研究成果等を市立学校に還元します。

平成22年度 モデル校

- ・南郷小学校（読み聞かせ・ボランティア活用）・新陵東小学校（小中学校及び地域との連携）
- ・西岡小学校（読み聞かせ・図書コーナー設置）・北辰中学校（読書会・図書館だより）
- ・福住小学校（寄託図書活用） ・平岡中央中学校（読書スピーチ・新聞活用）
- ・真駒内緑小学校（読み聞かせ・ボランティア活用）・新陵中学校（小中学校及び地域との連携）
- ・新陵小学校（小中学校及び地域との連携） ・藻岩高等学校（朝の読書活動・小論文指導）

モデル校の取組例

真駒内緑小学校

《取組内容》

○「読み聞かせボランティア」による読み聞かせ

「金子みすゞ詩の絵本」の中からの読み聞かせにおいて、絵本を
実物投影機でテレビに映して読み聞かせをした。次に、齋藤隆介
の「半日村」の大型絵本による読み聞かせを行った。

○低学年への本の読み聞かせ

毎月、保護者ボランティアによる読み聞かせを行っているため、子
どもたちは、読み聞かせを楽しみにし、その楽しさを感じている。

そこで、自分がおすすめる本に、より関心をもたせるため「低学年に本の読み聞かせを
する」という活動を行った。読み聞かせのボランティアからアドバイスをもらい、ゆっく
り、丁寧に読むことの大切さに気付くことができた。

《成果と課題》

本校の児童は、読書に興味をもち、自分から進んで読書をする子どもたちが多
い。今回、中央図書館から団体貸出しで借りた大型絵本や、詩の本などにも興味をもち、より読書の楽
しさを感ずることができた。また、読み聞かせボランティアの演出がすばらしく、読み聞か
せの楽しさをより実感してきている。今後、2年生へ読み聞かせをするに当たって、読書の
すばらしさを感得するとともに、図書を介した「他者とのつながり」をより豊かにし、読書
の楽しさを広げていきたい。



札幌藻岩高等学校

《取組内容》

○全校一斉10分間朝読書を実施している。(8:35~8:45)

朝読書カレンダーを掲示（除外日がわかるよう毎月教室掲示）す
るとともに情報スクリーンによる推薦本の紹介（右写真）を行い、
朝読書の内容の充実を図っている。

○小論文指導用図書ファイルの各教室への配布や1年国語の授業で図書館オリエンテーション を行い、図書館利用の促進を図る。生徒ホールに図書コーナーを設置して、貸出を簡便化。

《成果と課題》

成果としては、朝読書後、落ち着いた雰囲気のままHRや授業に取り組んでいる。その結果、
前年度に比べ、図書の貸出冊数が1.5倍に増加した。

(4月~9月の貸出冊数 2009年1067冊→2010年1613冊)

課題としては、今後、小論文指導につながる読書指導の在り方についての研究と実践を一
層推進していく必要がある。



⑤ さっぽろっこ農業体験モデル校

小学生が、実際に稲作などの農業体験を行うなどして、食の大切さへの理解をさらに深める実践研究をモデル校10校において行い、研究成果等を市立学校に還元します。

平成22年度 モデル校

- ・山鼻小学校
- ・幌北小学校
- ・あいの里東小学校
- ・美香保小学校
- ・札幌北小学校
- ・西岡北小学校
- ・北野平小学校
- ・美しが丘小学校
- ・真駒内緑小学校
- ・八軒西小学校

モデル校取組例

北野平小学校

《体験場所・活動内容》

- ・恵庭市島松穂栄で稲作を営む個人農家を体験先とした田植えと稲刈り体験

《事前の学習活動》

- ・社会科「食料生産を支える人々」の発展型学習として本農業体験を位置付けた。
- ・5月に田植え体験、稲の花の咲く7月に自ら植えた苗の成長を確認し、一粒から分岐して成長する過程を学んだ。



《当日の様子》

9月中旬に稲刈り体験。大地の豊かな実りに感動した。また、コンバインなどの農機具を間近に見学。農業経営の抱える問題を知る。

帰りは、稲を両手にいっぱい抱えて学校に戻る。



《事後の学習》

- ・はさがけした後、脱穀、もみすり、精米を手作業で取り組み、先人の苦労を体験。一粒一粒を大事に集め、お米を炊いていただく。
- ・子どもたちが自分の手で収穫した稲わらを使って、日本の伝統的なしめ飾りなどを作る。物を大事にし、物を有効に利用していた先人の知恵を学び、日本の伝統文化を継承する活動を行った。



《成果と課題》

- ・自分たちの命を支える食料生産の現場を見たり、自らの手で脱穀したりする活動を通して、「食べ物を大事にする」「命を大切にする」ことが実感できた。
- ・脱穀後の稲わらでしめ飾りを作る活動を通して、日本の伝統文化について学ぶことができた。さらに、農薬の問題や、輸出入の問題など、食料生産を取り巻く諸問題について考えるきっかけが生まれた。

⑥ 地域書店との連携事業モデル校

地域書店との連携により、学校や家庭において読書活動を促進する実践研究を、中学校のモデル校2校で実施しました。

平成22年度 モデル校の取組

札幌中学校

《取組内容》

読書活動の推進、啓発を目的として、1、2年生を対象としてPOP作りを行う。本校では全校一斉に朝読書に取り組んでおり、現在はPOP制作に向けて、各自がお薦めの1冊を選定中である。図書担当教諭と国語科教諭が中心となり取組を推進し、POP作品を地域書店に飾っていただけるよう協力を仰いでいる。また、学校だよりやHPを活用し、本研究に対する生徒の活動の様子を保護者や地域に知らせていく。



《成果と課題》

今年4月に、現在の2年生が1年生の時に作製したPOP作品をもとに丸善札幌アリオ店で「札幌中のお薦め書籍フェア」を開催していただいた。生徒はもちろん保護者にも好評で、読書活動への関心が一層高まっている。今年度は、経験を生かして2年生が11月～12月にかけて一足先にPOPを作製し、3学期は、初めて取り組む1年生にアドバイスをするなど、学年の枠を広げた活動を行う計画である。



厚別南中学校

《取組内容》

近隣にあるくすみ書房との連携のスタートとし、9月7日社長久住邦晴氏を本校に招いて講演会を実施した。講師のこれまでの経験を踏まえ、「町の本屋の挑戦～本にはすべての答えがある～」を演題とし、読書の楽しみ、講師の読書観、講師の職業観等について講演していただいた。実施後、生徒は講師へ講演の感想を含めたお礼の手紙を書いた。講演会を受けて「地域書店との連携コーナー」を設けた。具体的には、2学年生徒が全校を回り、本校生徒が「朝の読書活動」で読んでいる本を本人とともに「私のおすすめの一冊紹介」として写真撮影し、読書推進ポスターを作成。ポスターは、学校祭において展示し、全校生徒や地域に公開し、くすみ書房店舗にも展示する。



《成果と課題》

図書館の調査では、講演会後の図書の貸し出し数は、朝の読書活動の効果も重なり全校で約50%の上昇が見られ、読書意識の確実な高まりが見られる。今後は、図書館運営の一層の充実を目指し、地域書店との連携を図っていくことが必要である。



⑦ 札幌エコスクール宣言事業

各幼稚園及び学校が自校における節電、節水、ゴミ減量等の日常的な取組や、教科等における環境に関する学習の様子をエコスクール宣言として公表したものを教育委員会がエコスクール宣言校として認定することで、園・学校の取組を地域に示すとともに、取組情報の共有を図り、環境教育を一層推進します。



エコスクール宣言 認定ステッカー

未来の札幌を創る【2017】

【図例】 キャラクター「ちっちゃん」

札幌市西区エコスクール宣言園

札幌市立はまなす幼稚園

札幌らしい特色ある学校教育

節電

保育室を開ける時は、こまめに照明を消すようにしています。職員が率先して取り組み子どもにも声を掛けることから、子どもが自然と節電の意識を高めていくことができるものと考えています。

節水

子どもの活動の中で、砂遊びなど水を使う場面も多いのですが、惜しまずにたっぷりと使うようにしています。水を詰め、活動の素材を盛かに使うことで、子どもに豊かな情操が培われるからです。

一方、日常の生活の中では、蛇口をしつかりと閉めることや水の無駄遣いをしないことを指導する等、水が資源であるという意識が育まれるようかかわっています。

廃材を利用した活動

家庭で出た空き箱や牛乳パック、空き容器等の廃材を、お母さんごっこや工作の材料等、子どもの多様な活動の中で積極的に活用しています。子どもが自分のイメージに合わせて、素材や量を考え工夫して作ることは、既製品では得られない豊かな体験となっています。また、自分の作品への愛着は物大切にしようとする気持ちにつながっています。

交通局よりいただいた地下鉄で使用した広告ポスターやカレンダー等の裏紙は、お知らせの掲示等に再利用し、子どもの活動にも有効に活用しています。

トウモロコシの収穫。長い茎もみんで力を合わせて抜きました。

近くの川を探検。小さな魚や「かわにな」も夢中になって見つけました。

大切な宝物

いろいろな公園で見つけたドングリや松ぼっくりで世界一のリース作り。トウキゼの葉っぱはトンポに变身！

畑での栽培活動

園の畑でトウモロコシ、ミニトマト、キュウリ、サツマイモ、枝豆等、多くの作物を栽培しています。春の種まきから、水やりや雑草取りなど子どもたちと収穫への期待をもって楽しんで取り組んでいます。

収穫した作物は、職員がゆでるなどしてお弁当の際にみんなで食べ、子どもが季節の移り変わりを体感する機会としています。また、自分たちが手塩にかけた野菜等のおいしさを感じることを通して、嬉しいものも食べてみようとする姿も見られます。

秋には、使用したプランターの土を花壇に戻して次年度に使うようにしていますが、土も繰り返し使えるということも、体験を通して知らせています。

自然環境を生かした活動

年長になると地域の川に散歩に出掛けます。川の中を探検したり水に落ちる生き物を探したり等、自然に存分に触れる経験を大切にしています。

また、散歩の中では季節ならではの自然を体感し、拾ったドングリや松ぼっくり等は、宝物のように大切に持ち帰ったりその後の遊びに生かしたりしています。

これらの経験を積み重ねることで様々な自然物への興味関心も高まり、自然とかわる楽しさを感じています。そのことが自然を大切にしようとする気持ちへとつながることを願っています。

はまなす幼稚園のエコスクール宣言

未来の札幌を創る【2017】

【図例】 キャラクター「ちっちゃん」

札幌市清田区エコスクール宣言校

札幌市立北野台小学校

札幌らしい特色ある学校教育

日常のエコの取組

節電の取組
電気係を作り、使わない電気はこまめに消すよう心がけています。

必要な明るさがあるときは、教室内の窓側の照明をつけないように気をつけています。

節水の取組
こまめに蛇口を閉めることを心がけています。

ゴミ減量の取組
給食の残量調査をして、できるだけ無駄が出ないように調整しています。

玄関で、『ちっちゃん』が子どもたちが持ってきてくれるペットボトルキャップとインクカートリッジを待っています。みんなが協力してくれるので、ひと月ほどでいっぱいになります。インクカートリッジは、ベルマークの点数となり、本を購入するのに役立っています。

特色ある取組

リングブル・ペットボトルキャップ 収集の取組

今年から、5・6年生の各クラス4名で構成されるエコ委員会が新しく発足。ポスターを作成してエコを呼びかけています。また、リングブルは各教室に、ペットボトルキャップは玄関に2個、ボックスを設置して収集しています。

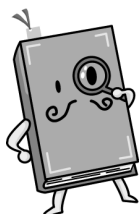
生活・総合的な学習の時間の取組

2～5年生があしりべつ川やたかくら緑地に出かけ、植生や生き物を調べたり、環境保全に向けてどのような取組が必要か考えていきます。

北野台小学校のエコスクール宣言

各園・学校で教育課程に活かすために

■各幼稚園・学校で【雪】【環境】【読書】の年間カリキュラムを作成したいとき



この実践資料集に掲載した年間カリキュラム例は、札幌市教育委員会のHPから取り出すことができます。
年間カリキュラム例のデータを各学校での指導計画作成にご活用ください。

【読書】カリキュラム例（小学校）	
学年/学期	国語科カリキュラム
1 学年	【4月】おはなしよんで → 先生が読み聞かせ絵本の読み聞かせをする。
	【6月】くちばし → 生き物の本や動物図鑑を読む。
	【7月】ほんはともたち → 子供たちが好きな本を選んで読む。
2 学年	【9月】みんなでよもう「あいつけた」 → 生き物図鑑を利用する。
	【10月】くらべてよもう「じどう車くらべ」 → 自動車図鑑・絵本を活用する。
	【11月】おかしなしゃがっぱい → 園内外の書籍を読む。
3 学年	【12月】おはなしよんで → 先生が読み聞かせ絵本の読み聞かせをする。
	【2月】おちがいをかんがえてよもう「どうぶつのおちゃん」 → 動物図鑑や絵本を活用する。

URL <http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tokusyoku/sapporo-tokusyoku.html>



教育課程編成の原則

各学校においては、教育基本法及び学校教育法その他の法令並びにこの章以下に示すところに従い、児童（生徒）の人間として調和のとれた育成を目指し、地域や学校の実態〔課程や学科の特色〕及び児童（生徒）の心身の発達の段階や特性（等）を十分考慮して、適切な教育課程を編成するものとし、これらに掲げる目標を達成するよう教育を行うものとする。

学校の教育活動を進めるに当たっては、各学校において、児童（生徒）に生きる力をはぐくむことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努めなければならない。その際、児童（生徒）の発達の段階を考慮して、児童（生徒）の言語活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童（生徒）の学習習慣が確立するよう配慮しなければならない

「小学校（中学校）〔高等学校〕〔特別支援学校〕学習指導要領 総則編
第3章 教育課程の編成及び実施 第1節 教育課程編成の一般方針より
※幼稚園については、幼稚園教育要領解説を参照ください。



作成委員一覧

【雪】	松本 美和 伊藤健太郎 小田 英人 岸本 淳志 児玉 大 中島 寿宏 石橋 秀二 笹井 康雄	はまなす幼稚園 教諭 新陽小学校 教諭 星置東小学校 教諭 真栄中学校 教諭 北辰中学校 教諭 柏丘中学校 教諭 陵陽中学校 教諭 札幌開成高等学校 教諭
【環境】	差波 直樹 野崎 猛 三木 直輝 高梨美奈子 森山 正樹 兼間 昌智 松澤 剛	手稲中央幼稚園 教諭 緑丘小学校 教諭 美香保小学校 教諭 前田北小学校 教諭 宮の森中学校 教諭 平岡中学校 教諭 札幌藻岩高等学校 教諭
【読書】	太田 沙絵 村山 知成 下道 裕美 岡崎 景子 佐藤 敬子 長谷 由香	北小学校 教諭 栄西小学校 教諭 新陵小学校 教諭 平岡緑中学校 教諭 発寒中学校 教諭 札幌清田高等学校 教諭
【執筆協力】	増谷 忍 佐野 祐二 岩野 晃 重政 紀恵	北野平小学校 教諭 【雪】 美香保小学校 教諭 【環境】 美香保小学校 教諭 【環境】 新陵小学校 教諭 【読書】

札幌市教育委員会 指導室

「札幌らしい特色ある
学校教育実践資料集」

平成23年2月発行

編 集 札幌市教育委員会指導室
発 行 札幌市教育委員会
札幌市中央区北2条西2丁目
印 刷 株式会社印刷紙工